

日刊工業新聞に掲載されました。

平成二十四年一月十二日二十七面

兵庫の成長企業 20

衣川製鎖工業

衣川製鎖工業は1935年に創業、船舶用のアンカーチェーンを主体にした地場産業を育ててきた。その地場産業が中国製品に押され、壊滅状態に。01年4月、将来性を失った地場産業の船舶用チェーン技術を何とか他で生かせないかと思案している時、阪神地区のオートバイ乗りのクラブから届いたメールが引き金になり、バイク用盗難防止チェーン「かてーな」を開発した。

01年7月から販売したチェーン技術は何とか他で生かせないかと思案している時、阪神地区のオートバイ乗りのクラブから届いたメールが引き金になり、バイク用盗難防止チェーン「かてーな」を開発した。「バイクの盗難が相次いでいる。切れない鎖を作ってくれないか」というものだったが、切れない鎖は存在しない。兵庫県立工業技術センターの協力を得て盗難防止策を研究し、「油圧カッター

を使って切ると時間のかかる鎖」として20年の加重に耐えられる、太さ16ミリの特殊合金製の鎖を実現した。3段階に分けて切断防止策を施している。

この自動車用も盗難に遭った人から自動車の盗難防止用チェーンと金具の製作を依頼され、ラン



ドクルーザー用の商品を作ったのが始まり。地中に埋め込んだアンカーと強力なチェーンで車体をつなぎ留め、物理的に動かさなくするものだった。その都度特注品として製作してきたが、09年

盗難防止チェーンに活路

西日本

業務用車両に絞るのもアンカーだけり営業攻勢(かてーな!AUTO) 今、「かてーな!」は年間売上高4000万円の商品に育ってきた。家庭用では一回も盗難に合っていないのが自慢だが、バイク市場そのものが縮小しているため、今後の拡大は期待できそうもない。大型バイクに限れば現状維持で推移しうだが、今後の期待は何と言っても「かてーな!AUTO」。

(木曜日に掲載)